

要件事項	<p>＜航空業務＞</p> <p>HCHO1業務による積荷目録事前報告の可能化</p>
機能概要	<p>＜変更前仕様＞</p> <p>積荷目録事前情報と輸入貨物情報の登録は、それぞれ、「積荷目録事前報告（ハウス）（HDMO1）」業務、「HAWB情報登録（輸入）（HCHO1）」業務で行う必要がある。</p>
	<p>＜変更後仕様＞</p> <p>予めシステムに登録された利用者がHCHO1業務を行う場合、HDMO1業務と同等の処理をあわせて行うことで、HDMO1業務の実施を不要とする。</p>

1. 変更内容

(1) 新規CSFの追加

「積荷目録事前報告者（ハウス）管理」を追加し、本機能を利用する利用者を管理する。本テーブルには、HCHO1業務の実施利用者と、積荷目録事前報告の報告者となる利用者をお互いに設定する。

項目名	桁数	業種
HCHO1業務実施者	5桁	混載業
積荷目録事前報告者	5桁	航空会社

(2) オンライン業務の変更

(A) HCHO1業務の変更

HDMO1業務と同等の処理をあわせて行うため、以下の変更を行う。

なお、本処理は、上記(1)で新規追加するCSFに「HCHO1業務実施者」として登録のある利用者が業務を実施した場合のみ行う。

また、HAWB番号欄に終了入力「END」、または、処理対象外「XXX」の入力がある欄については、本処理の対象としない。

(a) チェック処理の追加

HDMO1業務で実施している入力項目チェック（ただし、HCHO1業務と重複するチェックは除く）、および、航空事前情報DBチェック処理を行う。

詳細は、HDMO1業務の業務仕様書参照。

なお、本チェックは、HCHO1業務の既存チェック処理の後にいき、本チェックでエラーとなった場合でも、HCHO1業務はエラーとせず（正常終了し）、エラーとなったHAWB番号は後述する帳票の形式で入力者に出力する。

(b) DB処理の追加

航空事前便情報DB、および、航空事前情報DB処理を行う。詳細は、HDMO1業務の業務仕様書参照。

なお、本処理は、上記(a)のチェックで条件に合致したHAWBに対してのみ行う。

また、航空事前情報DBに登録する報告者は、上記(1)で新規追加するCSFより取得した、入力者（混載業）に対応する積荷目録事前報告の報告者（航空会社）とする。

(c) 出力情報の追加

下記の出力情報出力処理を行う。

出力情報コード	出力情報名	区分	出力条件	出力先
AAS1650	エラー通知情報（積荷目録事前報告情報（ハウス）（HCHO1））	新規	上記(a)のチェックで条件に合致しないHAWBがある場合	入力者
AAS1500	積荷目録事前報告情報（ハウス）	既存	入力された到着便名に対して最初にHAWBにかかる積荷目録事前報告がされた場合	入力者に対して予めシステムに登録された積荷目録事前報告を行う際の報告者

2. 変更対象業務

＜オンライン業務＞

- ・「HAWB情報登録（輸入）（HCHO1）」業務

3. 特記事項

- (1) 個別項目
特になし

4. リリース予定日／サービス開始予定日

2020年06月21日(日)04:00